

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007  
FAX03-3261-5453

2015年12月8日（火）

第582号 本号2頁

## 明日は『9の日』行動日

# 2000万人署名、宣伝が待たれています！！

明日12月9日は年内最後の「9の日行動」です。都内、全国各地で待たれている2000万人統一署名を推進しましょう。職場や近所で集めようと何枚か持ち帰ってくれる人も多いと思います。署名用紙は多く準備しましょう。

東京では憲法共同センターと東京共同センターの共催で新宿駅西口12時～13時

## 戦争法廃止2000万人統一署名行動次つき③

### 共同の組織が続々発足、2000万人署名推進！！

#### ＜徳 島＞

10月26日、「憲法を尊重し安全保障関連法を廃止させるオール徳島懇談会（略称＝オール徳島懇談会）」が結成されました。同懇談会は、多彩な呼びかけ人で構成されています。元参議院議員乾晴美さん（元参議院議員＝連合参議院）、竹内菊世さん（徳島ペンクラブ会長）、大田正さん（元徳島県知事）、饗場和彦さん（徳島大学教授）、麻生多聞さん（鳴門教育大学教授）、横山良さん（神戸大学名誉教授）、富永裕史さん（徳島人権平和運動センター議長）、山本正美さん（徳島県労連議長）らが代表呼びかけ人となり、さらに数十人が呼びかけています。

オール野党による参院選の取り組みについての意見交換、県内各政党への申し入れ、2000万人署名の協力・推進、県内キャラバン、街頭宣伝、沖縄問題などの学習会、シールズを招聘してのイベントの企画、高知憲法アクションとの交流など豊かな活動を展開しています。

#### ＜福 井＞

11月26日、「戦争法反対！福井総がかりアクション」が「戦争法廃止をめざす11・26県民集会」で旗揚げを宣言しました。戦争法案反対の取り組み（7月1日550人で集会、8月23日600人で集会、9月14日から5日間の福井駅前座り込みなど）を経て、「これからが本番」と意思統一。

「戦争する国づくりに反対し、憲法に違反する『安保法制』を改廃するために協力して運動をすすめる」ことを目的としています。

総がかり行動実行委員会が呼びかけている毎月19日の行動（12月は13時から福井中央公園で集会、その後市内パレード、西武前で署名と署名用紙配布行動）、2000万人統一署名（福井の目標10万人）の推進、県内各地に運動拡大などをおこなって取り組んでいます。

#### ＜山 口＞

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動山口実行委員会」が11月29日結成されました。

8月29日、総がかり行動実行委員会が呼びかけた「国会10万人全国100万人大行動」に呼応し、県内各地で「8・29やまぐちアクション」として、山口1000人委員会と山口県憲法共同センターが協力して一斉に行動した実績も踏まえ、その共同を継続し発展させようというものです。

発足集会のアピールでは、「国民の一人ひとりが、おかしいことにはおかしいと声をあげる、行動を起こせる力がかつてない状況で育ち始めた今、安倍首相の『地元』ということで、何かと声をあげづらい山口においても、立ち止まるわけにはいきません。県民の思いや声をしっかりとつなぎ、行動につなげていきましょう」「私たちはあきらめません。私たちは、立憲主義をさらに力強く再生し、平和憲法と本当の民主主義のもとに、平和を希求し続けます」と高らかに宣言しています。

## 《鹿児島》

12月1日、「憲法壊すな・戦争法廃止！かごしまの会」が結成されました。

相星雅子さん（作家）、網屋喜行さん（鹿児島県立大学名誉教授）、荒川護さん、飯田泰雄さん、中河志朗さん、坂東義雄さん（以上鹿児島大学名誉教授）、小栗実さん、木村朗さん、平井一臣さん（以上鹿児島大学教授）、山本晃正さん（鹿児島国際大学教授）、森雅美さん、鴨志田祐美さん（以上弁護士）、寺本是精さん、井上縦昭さん（以上住職）、上山陸三さん（大隅の会）、大山正一さん（原爆被爆二世の会）、税所孝樹さん、高岡茂さん（以上医師）、池田博幸さん（音楽家）が呼びかけました。

「…日本国民の意思として、平和憲法を持った。憲法前文と9条によって戦争を放棄し、平和のうちに生存する権利を国内外に約束した。日本国憲法のもと、私たちはいかなる理由によっても戦争する国づくりを拒否する」「私たちは『ストップ戦争法！かごしまの会』を発展的に解消し、『憲法壊すな・戦争法廃止！かごしまの会』を発足させた。これから広範な県民とともに『戦争法』廃止を実現するまで活動を重ねていく。立憲主義・平和主義に基づいた政治のあり方も発信し続ける」と結成総会アピールで述べています。

12月19日には天文館・中央駅行動として、宣伝・署名をおこなうこと、2000万統一署名に取り組むことなどを申し合わせ、「会」への参加を広く呼びかけることにしています。

## 《高 知》

「戦争させない！戦争に行かない！高知憲法アクション」は、これまでも戦争法案に反対する活動を展開してきましたが、11月27日記者会見を行い、「高知県民へのアピール『戦争法廃止・安倍政権打倒に向けた県民的運動の展開を呼びかけます』、「戦争法廃止、安倍政権の退陣を求める野党共闘の実現を呼びかけます」を発表しました。

県民へのアピールでは、戦争法を廃止するために政治的に必要なこととして、来年の参院選、次期衆院選に勝利するために野党が結束して安倍政権打倒めざす共闘の実現がもとめられていること、その動きを促進し支えるのが国民的運動、県民的運動であり、そのために、総がかり行動実行委員会の呼びかけに応え、毎月19日の行動、2000万人署名を全県的に推進するとの決意を述べています。そして、19日を「憲法が死んだ日」ではなく、「新たな民主主義の始まりの日」にしようと呼びかけています。

「野党共闘の実現を」の文書では、「思想信条や立場を超えて『戦争させない。戦争に行かない』のスローガンで戦争法阻止のために頑張ってきた私たちは、戦争法案に反対してきた全野党が大局にたって、国政選挙でも再び共闘し、候補者の調整や統一候補者の擁立などをおこなうよう」呼びかけています。そして、この呼びかけにもとづき県内各政党への訪問・懇談が行われています。

同アクションは、学者、文化人、首長経験者、国会・県議会議員経験者、ジャーナリスト、医師、弁護士、元裁判官、宗教者、憲法・平和・市民運動家、農業団体関係者・農民、企業家、労働組合幹部、生協幹部、学生、遺族会、安保法制に反対するママの会など県内の広範な50人1団体（11月現在）が呼びかけ、活動しています。